参考様式第５－２号

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	（　　）
目標年度	令和16年度
市町村名 （市町村コード）	旭川市 （01204）
地域名 （地域内農業集落名）	江丹別 （中園・清水・芳野1・芳野2・中央1・中央2・西里・拓北・富原1・富原2）

注：「地域名」欄には，協議の場が設けられた区域を記載し，農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1　地域における農業の将来の在り方

（1）　地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積（農業上の利用が行われる農用地等の区域）	1149.3 ha
①　農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	1080.4 ha
②　田の面積	402.8 ha
③　畑の面積（果樹，茶等を含む）	746.4 ha
④　区域内において，規模縮小などの意向のある農地面積の合計	14.9 ha
⑤　区域内において，今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	14.9 ha
（参考）区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
（備考）	

注1：①については，農業振興地域担当部局と調整の上，記載してください。
　2：②及び③については，農業委員会の農地台帳の面積（現況地目）に基づき記載してください。
　3：④については，規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
　4：⑤については，区域内に特定することができない場合には，引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上，備考欄にその旨記載してください。
　5：（参考）の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については，できる限り記載するように努めてください。
　6：「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には，備考欄にその面積を記載してください。

（2）　地域農業の現状及び課題

・本地区について，江丹別川流域に属する平坦部においては，そば・飼料作物等を中心とした畑作が行われている。また，国有林を主とする山林に挟まれた丘陵地帯においては，畑作に加えて，乳牛又は肉用牛の飼養を中心とした畜産業が盛んであり，農産加工やグリーンツーリズムにも積極的に取り組んでいる。
・山村振興法の振興山村地域の指定を受けており，地域の高齢化も進んでいることから，農業者だけでなく地域住民等の多様な主体が参画し，農地や農業用用排水路等の資源の保全と質的向上を図る取組を進めていくことが必要となっている。

（3）　地域における農業の将来の在り方（作物の生産や栽培方法については，必須記載事項）

・畑作について，意欲ある担い手への農地集積を促しながら，効率的経営に向けた大規模化を図る一方で，そば・畜産物等の主力品目の付加価値向上に向けた取組みを推進し，産地としてのブランド化を図っていく必要がある。

2　農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

（1）農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
・農地バンクへの貸付けを進めつつ，担い手（認定農業者，認定新規就農者等）への農地の集積・集約化を基本としつつ，担い手の農作業に支障がない範囲で農業を担う者により農地利用を進める。			
（2）担い手（効率的かつ安定的な経営を営む者）に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	67.0　　％	将来の目標とする集積率	85　　％
（3）農用地の集団化（集約化）に関する目標			
・担い手が利用する農地の団地面積の拡大を進める。			

3　農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

（1）農用地の集積，集団化の取組
・農地中間管理機構を活用して，認定農業者等を中心に団地面積の拡大を進めるとともに，担い手への農地集積を進める。
（2）農地中間管理機構の活用方法
・地域全体の農地を農地中間管理機構に貸し付け，担い手の経営意向を斟酌し，段階的に集約化を進める。
（3）基盤整備事業への取組
・農業者からの要望に応じて，農地の大区画化・汎用化等の基盤整備の検討を行い，計画し推進する。
（4）多様な経営体の確保・育成の取組
・市町村やJAと連携し，新規就農者の受け入れ体制を構築するほか，地域外の農業者（入作者）を受け入れていく。
（5）農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
・今後担い手が高齢化で離農していくことを想定し，今後の農作業委託の取組について関係機関と連携しながら検討していく必要がある。

以下任意記載事項（地域の実情に応じて，必要な事項を選択し，取組内容を記載してください）

☑	①鳥獣被害防止対策	☑	②有機・減農薬・減肥料	☑	③スマート農業	☑	④畑地化・輸出等	☐	⑤果樹等
☐	⑥燃料・資源作物等	☐	⑦保全・管理等	☐	⑧農業用施設	☐	⑨耕畜連携等	☑	⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①地域における農業被害の状況を把握するとともに，鳥獣被害対策のノウハウの構築と新たな捕獲人材の確保・育成を行っていく。
②みどりの食料システム戦略を踏まえ，有機農業などの環境に配慮した農業の推進に努める。
③担い手の減少の中でも生産力を維持するために，スマート農業技術を適切に活用して生産の効率化や品質の向上を目指す。
④実需と連携し，需要拡大が期待される麦・大豆・高収益作物等・輸出米・加工米の生産に取り組む。
⑩農地転用に係る地域計画の除外について，農業経営に必要な場合は地域での協議を不要とする。

4　地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

属性	農業を担う者（氏名・名称）	現状			10年後（目標年度：令和　　年度）				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	0経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

別紙のとおり

注1：「属性」欄には，認定農業は「認農」，認定新規就農者は「認就」，法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」，基本構想水準到達者は「到達」，農業協同組合は「農協」，農業支援サービス事業者（農協を除く）は「サ」，上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
2：「経営面積」「作業受託面積」欄には，地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積，作業受託面積を記載してください。
3：農業を担う者に位置付ける場合は，できる限りその者から同意を得ていること。
4：作業受託面積には，基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は，作業受託面積に含めず，経営面積に含めてください。
5：備考欄には，農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて，代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5　農業支援サービス事業者一覧（任意記載事項）

番号	事業体名（氏名・名称）	作業内容	対象品目

6　目標地図（別添のとおり）

7　基盤法第22条の3（地域計画に係る提案の特例）を活用する場合には，以下を記載してください。

農用地所有者等数（人）		うち計画同意者数（人・%）	

注1：「農用地所有者等」欄には，区域内の農用地等の所有者，賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
注2：「うち計画同意者数」欄には，同意者数を記載してください。
注3：提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

（留意事項）
農業を担う者を位置付ける際，これらの者の氏名が含まれた地域計画について，法令に基づく手続として，本人の同意なく，関係者の意見聴取や，地域計画の案の縦覧，地域計画の公告を行うことができますが，個人情報を保有するに当たっては，利用目的をできる限り特定し，本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは，あらかじめ，本人に対し，その利用目的を明示してください。
また，市町村の公報への掲載等とは別に，インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は，氏名を削除するなど配慮してください。
必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4　地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

	属性	農業を担う者（氏名・名称）	現状（令和6年10月1日時点）				10年後（目標年度：令和　16　年度）				
			経営作目等	経営面積	作業受託面積		経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
1	認定農業者		乳牛	30.3 ha	ha		乳牛	30.3 ha	ha		農業を担う者一同
2	認定農業者		乳牛・肉牛・いね科牧草	40.5 ha	ha		乳牛・肉牛・いね科牧草	40.5 ha	ha		農業を担う者一同
3	認定農業者		乳牛・豚・いね科牧草	27.0 ha	ha		乳牛・豚・いね科牧草	27.0 ha	ha		農業を担う者一同
4	認定農業者		いね科牧草・そば	35.6 ha	ha		いね科牧草・そば	35.6 ha	ha		農業を担う者一同
5	認定農業者		肉牛・いね科牧草	6.2 ha	ha		肉牛・いね科牧草	6.2 ha	ha		農業を担う者一同
6	認定農業者		大豆	7.6 ha	ha		大豆	7.6 ha	ha		農業を担う者一同
7	認定農業者		いね科牧草・水稲	7.2 ha	ha		いね科牧草・水稲	7.2 ha	ha		農業を担う者一同
8	認定農業者		そば・いね科牧草	112.1 ha	ha		そば・いね科牧草	112.1 ha	ha		農業を担う者一同
9	認定農業者		そば	116.9 ha	ha		そば	116.9 ha	ha		農業を担う者一同
10	認定農業者		肉牛	2.9 ha	ha		肉牛	2.9 ha	ha		農業を担う者一同
11	認定農業者		水稲・小麦・大豆	2.0 ha	ha		水稲・小麦・大豆	2.0 ha	ha		農業を担う者一同
12	認定農業者		水稲・いね科牧草	4.0 ha	ha		水稲・いね科牧草	4.0 ha	ha		農業を担う者一同
13	認定農業者		そば・いね科牧草	88.2 ha	ha		そば・いね科牧草	88.2 ha	ha		農業を担う者一同
14	認定農業者		水稲・そば	2.5 ha	ha		水稲・そば	2.5 ha	ha		農業を担う者一同
15	認定農業者		そば・いね科牧草	5.9 ha	ha		そば・いね科牧草	5.9 ha	ha		農業を担う者一同
16	認定農業者		いね科牧草・そば	4.6 ha	ha		いね科牧草・そば	4.6 ha	ha		農業を担う者一同
17	認定農業者		乳牛・いね科牧草	35.7 ha	ha		乳牛・いね科牧草	35.7 ha	ha		農業を担う者一同
18	認定農業者		いね科牧草・そば・さやいんげん	33.1 ha	ha		いね科牧草・そば・さやいんげん	33.1 ha	ha		農業を担う者一同
19	認定農業者		肉牛・いね科牧草	10.5 ha	ha		肉牛・いね科牧草	10.5 ha	ha		農業を担う者一同
20	認定農業者		そば	6.9 ha	ha		そば	6.9 ha	ha		農業を担う者一同
21	認定農業者		そば	0.7 ha	ha		そば	0.7 ha	ha		農業を担う者一同
22	認定農業者		そば・いね科牧草	100.6 ha	ha		そば・いね科牧草	100.6 ha	ha		農業を担う者一同
23	認定農業者		そば・いね科牧草	6.6 ha	ha		そば・いね科牧草	6.6 ha	ha		農業を担う者一同
24	認定農業者		そば	4.3 ha	ha		そば	4.3 ha	ha		農業を担う者一同
25	認定農業者		そば	54.7 ha	ha		そば	54.7 ha	ha		農業を担う者一同
26	認定農業者		そば	0.9 ha	ha		そば	0.9 ha	ha		農業を担う者一同
27	認定農業者		そば	2.8 ha	ha		そば	2.8 ha	ha		農業を担う者一同
28	認定農業者		肉牛・いね科牧草	7.8 ha	ha		肉牛・いね科牧草	7.8 ha	ha		農業を担う者一同
29	認定農業者		そば・さやえんどう	12.3 ha	ha		そば・さやえんどう	12.3 ha	ha		農業を担う者一同
	利用者	担い手以外の農地利用者75名		378.7 ha	ha			363.8 ha	ha		農業を担う者一同
	計			1149.3 ha				1134.4 ha			